

# 授業科目 レクリエーション実技Ⅰ

【担当教員名】 色摩 正雄（しかまさお）		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 レクリエーション活動の実践（計画、実施、まとめ）を通して支援の意義と役割を学ぶ授業です。具体的にはレクリエーション実技やレクリエーション活動を実践するためのグループ活動を予定しています。 君たちには自らの頭で考え、話すこと・伝えること・聞くことを大切にしつつお互いの意見を批判的に検討していく積極性を期待しています。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 自らを表現する（話す、聞く、書くなど）。 2. レクリエーション活動を実践（計画、実施、まとめ）するチカラを身につける。 3. レクリエーションとは何かについて問題意識をもつ。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（授業のねらい、内容、方法などの説明）				授業の概要を理解する
2	自己紹介、選択の理由を述べながら交流を図る				自己紹介（交流を図る）
3	自らを表現する（1）				遊ぶ、交流を図る
4	自らを表現する（2）				遊ぶ、交流を図る
5	レクリエーション活動の実践（計画、実施、まとめ）について理解する				問題意識をもつ
6	グループ毎にレクリエーション活動を計画する				考える、書く、話す
7	レクリエーション活動を実施する（1）				遊ぶ、交流を図る
8	レクリエーション活動をふり返る（1）				課題を明らかにする
9	レクリエーション活動を実施する（2）				遊ぶ、交流を図る
10	レクリエーション活動をふり返る（2）				課題を明らかにする
11	レクリエーション活動を実施する（3）				遊ぶ、交流を図る
12	レクリエーション活動をふり返る（3）				課題を明らかにする
13	レクリエーション活動を実施する（4）				遊ぶ、交流を図る
14	レクリエーション活動をふり返る（4）				課題を明らかにする
15	まとめ				成果と課題を明らかにする
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書		授業で紹介します。			
その他の資料		適宜配布します。			
【評価方法】 出席状況および試験。授業に取り組む意欲は重視します。なお、欠席や遅刻は減点対象となります。			【履修上の留意点】 健康診断を受診してください。		